



朝の読書 スタート！！



「読む力」

「聴く力」をつけるために・・・

自己を高め、生きていくための「心の栄養」として、読書の必要性が唱えられていますが、「読書が好き」と答える中学生の割合が年々減少しています(昨年度 全国平均 69.4% 二中学生平均 51.8%)。現実問題として、高校入試の問題はどの教科も読まなければ解けない長い問題文が増えており、「読む力」をつけていく必要に迫られています。一見、難解に見える問題に「わからへん」を連発していた生徒も、教師が解説するとすんなり解け、「なーんや、こんな簡単やったんか」ということがよくあります。つまり、問題文が長いというだけで、解かずに先にあきらめてしまうということが、中学生によくある傾向です。「これはあかん！読む力をつけよう！」と先進校に習って、12年前に始めたのが「朝の読書活動」でした。取り組み始めた頃は、本の用意など、ご家庭にも協力していただき、どのクラスも一生懸命取り組みました。続きが読みたくて、休憩時間にも読書する中学生の姿が教室のあちらこちらで自然と見られるようになったものでした。ところが、昨今は、時の流れとともにマンネリ化し、読書に対する気持ちがあがってきています。

そこで、一昨年度より「読写活動」を、昨年度からは「コミュニケーショントレーニング」を定期的に朝の読書活動の時間に取り入れ、集中して「読む力」「書く力」「聴く力」「仲間と協働する力」を養う取り組みを行っています。全校で一斉に放送を使って取り組んでいます。

どうぞご家庭の方でも、取り組みの趣旨をご理解いただき、「遅刻せず、朝の10分間を大切に」よう、お子様へのご支援よろしくお願い致します。

第2回 授業参観の予定

ぜひ、参観してあげてください！！

5月30日(土)午後1時30分～

休日参観・クラブ参観・クラブ懇談

やります！今年度の生徒会

今年度生徒会スローガン

**聴こう、みんなの声
変えよう、私たちの二中！**

「さあ やるぞ！」キャンペーンが5月11日よりスタートします。みんなの力でキャンペーンを盛り上げましょう！！

習慣でつく力は絶大！

継続は力なり・・・



さらに ご家庭に
ご理解・ご協力いただきたいこととして

＝自学自習ノート(家庭学習ノート)の取り組み＝

「家庭学習は全くしない」と答える中学生の割合が高く、家庭学習の習慣づけのために、自学自習ノートに取り組んでいます。年度の最初は提出率が高いのですが、日が経つにつれ、提出する人が少なくなってくるのが実情です。こつこつと毎日やり続けている人が、学習習慣が身につけているので、効果を上げています。

○「秋田県式家庭学習ノート 取り組みのポイント」より

【毎日の基本】

- ・日付と始めた時間、終わった時間を書く。
- ・勉強する「めあて」を書く。「漢字の練習」「方程式を解く」「単元のタイトル」など、できるだけ具体的に、学習の目標が自分ではっきりと認識できるように記入する。



1年生は、朝の読書の時間に教師が読み聞かせを行い、新聞記事などを課題にした「読写」を毎日の家庭学習にしています。みんな頑張っています。ぜひ、宿題をのぞいてあげてください。

